



松浦体験イベント in マッカイ

11月7日（日）、姉妹都市マッカイ市において、松浦市国際親善協会が主催する「松浦体験イベント」が開催されました。

このイベントはコロナ禍において直接的な姉妹都市交流ができない中、マッカイ市民に松浦を身近に感じてもらうことを目的としており、松浦市国際親善協会は開催に先駆け、イベント内で上映する動画の作成や、アジフライグッズなどの記念品の準備を行いました。

参加者は、松浦市の近況がわかる動画の視聴をはじめ、「松浦クイズ」と題したゲームや松浦市民からの一言メッセージを集約した動画の上映を楽しみ、終始和やかな雰囲気の中で松浦への理解を深めました。

イベント終了後には「松浦の皆さんの温かさが伝わってきて良かった」「松浦の友人や懐かしい景色を見ることができて良かった」「松浦の近況を私たちへ伝えるために努力してくださったことに感謝している」というような感想が聞かれ、今後の姉妹都市交流の励みとなりました。



▲（上）動画を視聴している様子
（下）参加したマッカイ市の皆さん



頑張ろうとする君へ。松浦から、エアールを。

松浦市内の企業紹介 Vol.8

問 地域経済活性化課 内線 242



「情熱を形にしよう」

中興化成工業株式会社 

創業年 昭和38年3月
所在 松浦市今福町北免1642-12
従業員数 450人

中興化成工業株式会社は、ふっ素樹脂製品製造加工メーカーです。東京に本社を置き、工場は栃木県鹿沼市と松浦市にあり、東京、名古屋、大阪、福岡に営業支店があります。

50年以上にわたって確立したふっ素樹脂コーティング技術を活かした屋根膜材、ファブリックや粘着テープ、チューブ、基板、ベルト、成形品等を製造しています。上海、タイに海外拠点を設け、国外への販売も行っています。

松浦市内に5か所の製造拠点が、長崎県出身者も多く、「どげんしたとですか」の親切心をモットーに社会や地域への貢献を目指して業務を行っています。

自ら考え、モノづくりを通して「親切心」を発揮したい方をお待ちしております。

従業員インタビュー

倉田 魁渡さん
（生産第二課）

地元・松浦高校を卒業し、働きはじめて今年で5年目です。高校3年生のときに地元の企業で働きたいと思い、同社の魅力にひかれ、就職しました。

現在は、屋根膜や粘着テープの素材をふっ素コーティングする作業を行っています。みんな仲が良く、先輩方も優しく丁寧に指導してくれます。

覚えることが多くて少し大変ですが、良い製品を作ることができるようこれからも頑張りたいです。



市役所からのお知らせ

新生活門松カード

問 市民生活課

☎内線194

令和4年のお正月には、この「新生活門松カード」をご利用ください。



県民手帳販売終了のお知らせ

問 政策企画課企画統計係

☎内線316

長崎県新生活運動協議会は、自然保護や暮らしの簡素化、省資源、ごみの減量化の運動を進めていく中で、門松として使われる松の木の保護と伝承文化の継承のために、昭和32年から「新生活門松カード」を作製し、頒布しています。

現在は環境に優しい再生紙となっています。

この収益は、レジ袋や食品ロス削減運動などによる地球温暖化防止対策並びに、食育運動、少子高齢化社会を互いに支えあう地域活動の推進などの事業実施に活用されています。

【頒布期限】

12月27日(月)

●2枚1組を1000円で市民生活課および各支所・出張所において頒布しています。

例年、長崎県統計協会が発行する「長崎県民手帳」の販売を案内し、多くの皆さんに活用いただきました。

令和2年度をもって同協会が解散したことに伴い、「長崎県民手帳」の製作・販売を終了しております。

そのため、今年度以降は販売・受付等はいま sen ので、ご理解の程よろしく願います。

これまでご利用いただき、ありがとうございます。

わたしたちの郷土 ～文化財は地域の宝～

企画展『蒙古襲来絵詞と松浦・鷹島』を開催しています

宮内庁三の丸尚蔵館所蔵で元寇の戦記絵巻『蒙古襲来絵詞』が、今年7月国宝指定に答申されました。これを機に、埋蔵文化財センター所蔵の蒙古襲来絵詞（複製品）を展示しています。

絵詞には、元寇の戦場となった本市とゆかりのある地名も登場します。ぜひ埋蔵文化財センターに足を運んでいただきご覧ください。

また、市内小中学校の出前講座でも絵詞の複製品を公開しました。講座に参加した児童・生徒は、教科書に登場する絵詞を巻物の状態で見、とても驚いていました。



【企画展】令和4年3月27日(日)まで

【場 所】松浦市立埋蔵文化財センター

▲(左) 蒙古襲来絵詞(複製品)を見学する児童たち(右) 企画展チラシ

問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356